



給食だよ!

1月24日～30日は「全国学校給食週間」です。毎日食べている学校給食にはどんな歴史があるのでしょうか。今月は、給食の歴史について紹介します。

給食の歴史クイズに挑戦!

～こたえ～



第1問 日本の学校給食はいつから始まったでしょうか?

【こたえ】 ①明治22年(今から134年前)

明治、大正、昭和、平成、令和、と4つの時代を乗り越えてきた給食です。時代と共に、日本人の食事情も移り変わり、給食の献立内容も変化していきました。

第2問 初めて学校給食が提供されたのは何県でしょうか?

【こたえ】 ②山形県

山形県鶴岡町(現・鶴岡市)の大督寺というお寺の境内の中にある私立忠愛小学校で提供されたものが給食の起源とされています。



第3問 給食が始まった理由は何でしょうか?

【こたえ】 ②貧しい子供たちにお昼を提供するため

私立忠愛小学校で、生活が苦しい家庭の子供に無償でお昼を提供したことが給食の起源とされています。その給食は、大督寺の僧侶が一軒一軒家を回り、その家々でお経を唱えることでいただいたお米やお金で用意をしたものでした。



→→→ 学校給食の献立の移りかわり →→→

※献立の内容は、独立行政法人日本スポーツ振興センターの献立レプリカを参考にしています。

明治22年	昭和22年	昭和25年	昭和40年	昭和52年
おにぎり・塩ざけ・菜の漬物	ミルク(脱脂粉乳)・トマトシチュー	コッペパン・ミルク(脱脂粉乳)・ポタージュスープ・コロケ・せんキャベツ・マーガリン	ソフトめんのカレーあんかけ・牛乳・甘酢あえ・果物(黄桃)・チーズ	カレーライス・牛乳・塩もみ・果物(バナナ)・スープ



給食はおいしく食べられる教材です



134年もの長い歴史をもつ給食。明治22年、生活が苦しい家庭の子供に無償で提供された献立は、おにぎり、塩ざけ、菜の漬物だったそうです。現在の給食は、栄養バランスのとれた豊かな献立で、みなさんの健康や成長を支えています。給食をとおして、様々な食材や料理を学び、感謝し、楽しんで食べましょう。



時代と共に移りかわってきた給食の献立。今の給食と比べたり、ご家庭で給食の思い出話をしてみたりしませんか?

